

宮古地区広域行政組合広報

令和7年7月15日発行 第22号



宮古地区広域
行政組合HP



令和6年度4R・環境保護推進
ポスターコンクール入賞作品

消防職員を募集します

宮古地区広域行政組合消防本部では、令和8年4月1日に採用する消防職員を募集します。

募 集 職 種	初 級 消 防	採用予定人数	2 人程度
受 験 資 格	平成10年4月2日以降に生まれた人で、大学、短大、高校を卒業又は卒業見込みの人 ただし、次のいずれかに該当する人は受験できません。 ○日本国籍を有しない人 ○拘禁以上の刑に処され、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人 ○日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し又はこれに加入した人		
試 験 日 所	〔第1次試験〕9月21日(日)／宮古地区広域行政組合消防本部（宮古消防署） 午前9時30分 受付、午前10時 試験開始予定 〔最終試験〕10月下旬／宮古市民総合体育館		
受験申込書の配布	7月15日(火)から次の場所で配布します。 消防本部、宮古消防署、山田消防署、岩泉消防署、 田老分署、田野畑分署、新里分署、川井分署 また、消防本部ホームページからダウンロードできます。		
受 付 期 間	7月15日(火)から8月18日(月) 午前8時30分から午後5時15分 (土・日・祝日を除く。持参、郵送ともに必着)		
申 込 み 問 い 合 せ 先	宮古地区広域行政組合消防本部 総務課 職員係 〒027-0072 宮古市五月町2番1号 電話 0193-71-1193		



目 次	表紙の写真
○ 消防職員募集のお知らせ・・・2 ○ 令和7年度当初予算の概要・・・3 ○ 消防本部からのお知らせ・・・4～6 ○ 事務局施設課からのお知らせ・・・6～8	令和6年度4R・環境保護推進ポスターコンクールの受賞作品になります。開催結果の詳細については8ページに掲載しておりますのでご覧ください。

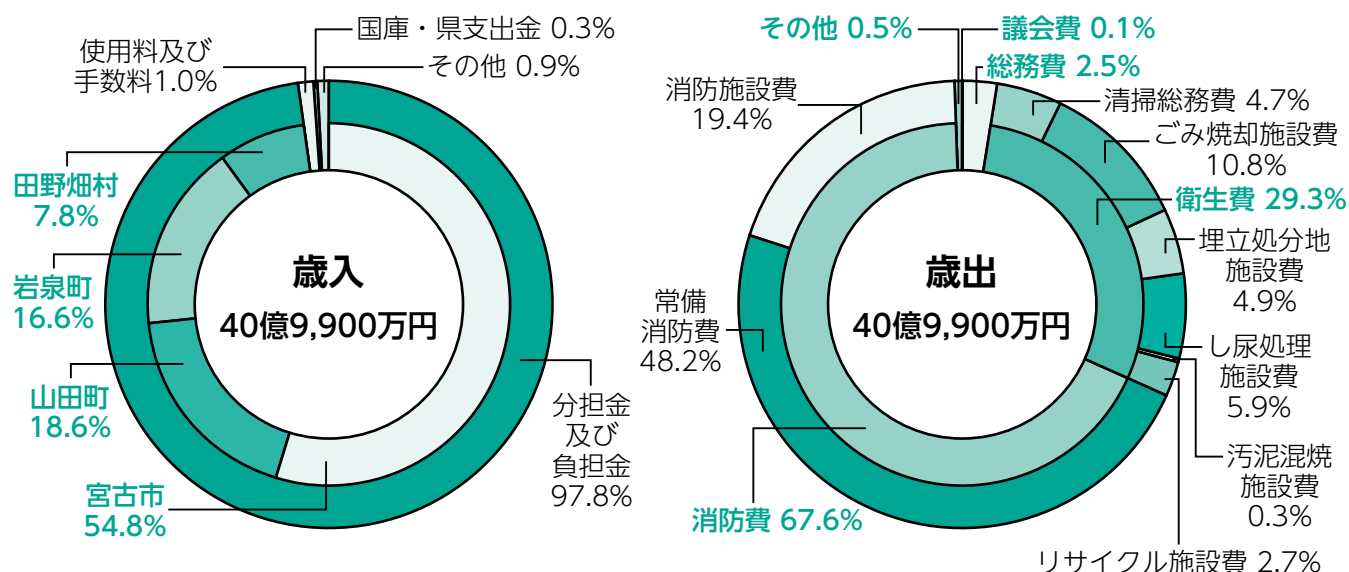
令和7年度 宮古地区広域行政組合予算の概要をお知らせします

今年度の組合予算は40億9,900万2千円で前年度比2億6,598万2千円(6.9%)の増額です。

増額の主な理由は、給与改定等による人件費及びいわて消防指令センターの整備に要する経費が増加することによるものです。

【歳入】

区 分	金 額	構成比	説 明
分担金及び負担金	40億 643万円	97.8%	構成市町村からの負担金
宮 古 市	22億4,678万円	54.8%	
山 田 町	7億6,231万円	18.6%	
岩 泉 町	6億7,748万円	16.6%	
田 野 畑 村	3億1,986万円	7.8%	
使用料及び手数料	4,059万円	1.0%	ごみ処理手数料、消防手数料など
国庫・県支出金	1,345万円	0.3%	新規最終処分場建設に係る事業費補助金など
そ の 他	3,853万円	0.9%	資源物売却代金など
歳入合計	40億9,900万円		



【歳出】

区 分	金 額	構成比	説 明
議 会 費	249万円	0.1%	議会運営に要する経費
総 務 費	1億 323万円	2.5%	事務局の管理運営に要する経費
衛 生 費	11億9,880万円	29.3%	ごみ収集運搬委託に要する経費 廃棄物処理施設管理運営に要する経費
消 防 費	27億7,218万円	67.6%	消防・救助業務に要する経費 施設・車両等の整備に要する経費
そ の 他	2,230万円	0.5%	借入金返済など
歳出合計	40億9,900万円		

熱中症が増えています！ みんなで防ごう熱中症！



水難事故や浴室での溺水を防ぐためには？

【水難事故を防ぐために】

海、川、プール等での事故は活動的になる5歳以上で多く発生しており、特に遊泳中の事故は夏季に集中する傾向があります。危険箇所を事前に把握し子供だけで近づかない、水辺で遊ぶ際に大人は目を離さず、手の届く範囲で見守るなど水難事故を予防しましょう。

【浴室での溺水を防ぐために】

【高齢者】

- ①飲酒後の入浴はしない
- ②長時間の入浴はしない
- ③入浴前に家族に一声掛ける

【子 供】

- ①子供を浴槽で一人にさせない
- ②髪を洗うときは子供を浴槽から出す
- ③入浴後のお湯は抜いておく

夏場に多い製品事故に注意

夏場の高温時での取扱いに注意していただきたい製品を紹介します。
正しく取扱い、製品事故による被害を未然に防ぎましょう。

● モバイルバッテリーについて

■高温となる自動車内や直射日光の当たる窓際などに放置しない

➡リチウムイオン電池を使用している製品は、熱（暑さ）が苦手です。バッテリーが熱暴走して発火するおそれがあります。



● 携帯用扇風機について

■落とすなど、強い衝撃を与えない

■強い衝撃を与えてしまった後に異常を感じた場合には、直ちに使用を中止する

➡リチウムイオン電池を搭載した商品が普及していますが、外部からの強い衝撃で電池内部が破損すると、破裂や発火につながるおそれがあります。



● 着火剤について

■一度火を点けたら、着火剤の継ぎ足しをしない

■消毒用アルコールを着火剤として使用しない

➡既に火が点いている炭に着火剤を継ぎ足した場合、大きな炎が上がり、やけどや火災に至る場合があります。炎天下では、着火剤の炎が見えにくいため、注意が必要です。アルコールをかけた場合は、急激かつ爆発的に燃え上がり大変危険です。



● エアコンについて

■不具合（水漏れ・異音や異臭がする・エラー表示が出る）がないか点検する

■取り付け・取り外し、内部洗浄といった工事や作業は、専門の知識や資格を有する業者に依頼する

➡電源コードの接触不良により異常発熱し、出火に至る場合があります。リコール対象製品の場合、ファンモーターが発熱し出火に至った事例もあります。



● 扇風機について

■不具合（動きが悪い・異音や異臭がする・モーター部分が異常に熱い）がないか点検する

■使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く

➡製造から長期間経過している製品は、部品が劣化して火災のおそれがあります。使用している製品がリコール対象製品かどうかについても確認しましょう。



参照：NITE出典（独立行政法人製品評価技術基盤機構）

岩手県救急安心センター（#7119）について

県では、急なケガや病気をした時など、救急車を呼ぶか病院を受診するか迷った場合に、相談に応じる救急医療電話相談ダイヤル（#7119）を開設しています。

電話相談が必要な場合は、#に続けて7119を押してください。（ダイヤル回線・IP電話は

☎019-656-1774）

※緊急時の場合は、
迷わず119番通報してください。



詳しくは
こちら



お盆期間中のごみ受入れ・し尿の汲取り

集積場にごみを出せない場合や、一度に多量のごみを出したい場合は、直接ごみ処理施設に持ち込んでください。直接、持込みができない場合は、お住まいの地域のごみの収集運搬許可業者に依頼してください。お盆期間中はごみの搬入車両が多くなります。時間に余裕を持ち、走行する際は注意してください。

し尿の汲取りを依頼される場合は、お住まいの地域のし尿の収集運搬許可業者に依頼してください。お盆の前は汲取り依頼が集中しますので、早めに連絡してください。

なお、収集運搬許可業者（ごみ・し尿）は事務局ホームページ（下記QRコード）でご確認いただけます。

●お盆期間中のごみの受入れについて

8 月								
9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日
(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)
○	休	○	○	○	○	○	○	休

●ごみの受入時間

午前8時30分～12時

午後1時～4時30分

※日曜日、1月1日～3日は休業



不法投棄、野焼きは犯罪です

不法投棄は、廃棄物処理法により「何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない。」と禁止されています。違反した場合には、「5年以下の拘禁刑もしくは1,000万円以下の罰金に処し、またはこれを併科する。」という厳しい罰則が規定されています。

また、適法な焼却施設以外でごみを燃やすことを野焼きといい、不法投棄同様の罰則が規定されています。

悪臭や有害物質、煙などによる大気汚染を発生させるおそれがありますので、絶対にしないでください。

フリーマーケット開催のお知らせ

リユース（繰り返し使う）活動の促進を目的とし、組合の敷地を開放してフリーマーケットを開催しています。

- 開催日時：令和7年7月から10月の最終日曜日
午前9時00分～午前12時00分
※4月及び6月は開催済みです。
- 開催場所：みやこ広域リサイクルセンター敷地内
宮古市小山田第2地割102番地
- 詳細：事務局ホームページ
(右記QRコード)
お知らせ欄をご覧ください。



フリーマーケットの様子

施設見学・出前講座を実施しています

廃棄物処理施設では、施設に持ち込まれた廃棄物がどのように処理されているか理解を深めていただくため、施設見学や出前講座を実施しています。学校だけではなく、自治会など一般の団体の参加もできますので是非ご応募ください。

申し込み・問い合わせ先：事務局施設課 ☎0193-64-7111

●施設見学

対象施設：ごみ焼却施設、埋立処分地施設、リサイクルセンター、し尿処理施設

実施内容：ごみ処理の現状、流れなどについて説明します。

また、各施設の現場を見学しながら、ごみ処理の仕組みなどについても説明します。

※見学施設は1か所からでも可能です。

●出前講座

実施内容：職員が直接訪問し、施設見学と同様の内容で説明します。

※現場での見学はありません。

●令和6年度実績

学 校	16団体	470人
一 般	1団体	23人
合 計	17団体	493人

学 校	0団体	0人
一 般	3団体	36人
合 計	3団体	36人



施設見学の様子



出前講座の様子

ポスターコンクールの開催のお知らせ

循環型社会を推進する取り組みとして、4 R※・環境保護推進ポスターコンクールを開催しています。

● 令和7年度ポスターコンクール応募要領

応募対象：宮古広域管内（宮古市・山田町・岩泉町・田野畑村）の小学校3年生から6年生

応募締切：令和7年10月31日（金）

詳細：事務局ホームページ（右記QRコード）お知らせ欄をご覧ください。各小学校を通じてご案内もしております。皆さんの応募をお待ちしております。



※4 Rとは…リフューズ（買わない・断る）、リデュース（減らす）、リユース（繰り返し使う）、リサイクル（資源として再利用する）の4つの頭文字をとったごみを減らす取り組み。

● 令和6年度ポスターコンクール開催結果

令和6年度は中学年の部が122名、高学年の部が8名の応募がありました。令和6年12月14日に表彰式を行い、入賞者には、宮古地区広域行政組合副管理者から表彰状と記念品が贈呈されました。

入賞作品及び応募作品は事務局ホームページ（上記QRコード）でご覧いただけます。

○ 最優秀賞

岩泉町立小本小学校5学年 伊藤楓太さん

○ 優秀賞

岩泉町立小本小学校5学年 三浦姫衣さん

○ 入賞

岩泉町立小本小学校5学年 高橋凜音さん

岩泉町立小本小学校5学年 阿部心玲さん

岩泉町立小本小学校5学年 金澤愛依さん

○ 最優秀賞

宮古市立宮古小学校4学年 森田銀刻さん

○ 優秀賞

宮古市立津軽石小学校4学年 古澤愛琉さん

○ 入賞

宮古市立津軽石小学校4学年 下村 葵さん

宮古市立宮古小学校4学年 橋場仁香さん

宮古市立磯鶏小学校3学年 関 涼翔さん

学年は令和6年度のものです。



令和6年12月14日に開催した表彰式